

T-REV効果で減速トルク軽減 タイムアップを狙う

TERAMOTO

●テラモト

☎ 072-875-8088 <http://www.teramoto.biz/>



S1000RR Parts大特集



T-REVの形状は2タイプ。S1000RRでは左側のバルブを使う。内部は、リードバルブを使ったワンウェイ構造。ブリーザーホースからの戻りエアを遮断する。

シリンダーの中をピストンが上下すれば、クランクケース内は容積が変わり、圧力が変化する。特にアクセルオフ時には、ケース内の圧力が高まり、エンジンブレーキが強力になりやすい。そのときクランクケース内へ余分な空気の取り入れているのがブリーザーホース。

T-REVは、ブリーザーホース途中に装着してクランクケース内に流れ込む空気を遮断。ポンピングロス軽減させ、エンジンブレーキの軽減、アクセルオンオフ時のトルク変動の抑制、さらにはスロットルレスポンスや燃費の向上などが達成できる。なかでもS1000RRの場合には、エンブレ抑制によって、ブレーキ操作に集中できるようになることが大きい。



S1000RRに装着されたT-REV。クランクケース上側、フレームの奥にセットされるため、外からでは装着していることさえ分からない。減速時、エンジンブレーキの効きを気にせずブレーキ操作に集中できるというのは、サーキットでのタイムアップを望むユーザーには嬉しい効果といえるだろう。T-REV：2万7300円。